

仕事と家庭の両立に関する調査（個人調査）

【調査にあたってのお願い】

1. 本調査のとりまとめにあたって、ご協力頂きました企業名・個人名は一切公表いたしません。またご記入いただいた内容は統計的に処理され、個別の内容を外部に漏らすことは絶対にございませので、ご自身の状況をご回答いただきますようお願いいたします。
2. ご返送に当たりましては、同封の返信用封筒（切手は不要です）にて●月●日までにご投函頂きますと幸甚に存じます。

【記入上のお願い】

1. 質問に沿って、選択肢に○をつけるか、具体的にご記入ください。
2. 調査は、平成●年●月●日時点でお答えください。

＜調査の内容に関するお問い合わせ先＞

調査実施：(株) ニッセイ基礎研究所

担当：村松（むらまつ）、松浦（まつうら） 電話 03-3512-1783

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-1-7

＜調査の趣旨に関するお問い合わせ先＞

調査委託：厚生労働省 雇用均等・児童家庭局職業家庭両立課

担当：●●● 電話 03-●●●●-●●●●

〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2

育児休業についておうかがいします。

問1 あなたは育児休業に関する次の内容についてどの程度知っていますか。

	1 よく 知っている	2 だいたい 知っている	3 あまり 知らない	4 全く 知らない
A. 制度の対象	1	2	3	4
B. 休業期間	1	2	3	4
C. 休業中の賃金、その他の経済的給付	1	2	3	4
D. 休業後の昇給・昇格の取扱い	1	2	3	4
E. 休業期間の勤続年数への算入	1	2	3	4
F. 休業中の教育訓練の実施状況	1	2	3	4

【短時間勤務制度が「1. ある」と回答した方におうかがいします。】

SQ1. あなたは育児のための短時間勤務制度に関する次の内容について、どの程度知っていますか。それぞれ1つお答えください。

	1 よく 知っている	2 だいたい 知っている	3 あまり 知らない	4 全く 知らない
A. 制度の対象(勤続年数、職種、配偶者の状況等による制限の有無)	1	2	3	4
B. 勤務時間、勤務日数	1	2	3	4
C. 利用できる期間	1	2	3	4
D. 制度利用中の賃金、その他の経済的給付	1	2	3	4
E. 制度利用中の昇給・昇格の取扱い	1	2	3	4
F. 業務内容・量・職責の変更の有無	1	2	3	4

SQ2. あなたの職場は、育児のための短時間勤務制度を利用しやすいと思いますか。1つお選びください。勤務先に短時間勤務制度がない場合も、あると想定してお答えください。

1. 利用しやすい	_____	→ 4ページ問6へ
2. どちらかといえば利用しやすい	_____	
3. どちらかといえば利用しにくい		
4. 利用しにくい		

【「3. どちらかといえば利用しにくい」「4. 利用しにくい」と回答した方におうかがいします。】

SQ3. 利用しにくいと思うのはなぜですか。あてはまるものすべてお答えください。

1. 制度利用に対する上司の理解が足りない
2. 同僚の協力が得られない
3. 顧客の理解が得られない
4. 制度の内容や手続きがよくわからない
5. 制度の内容が不十分で使いにくい
6. 賃金が下がる
7. 昇給・昇格に悪影響を及ぼす懸念がある
8. 業務が繁忙である
9. 短時間勤務者がいると業務遂行に支障が生じる
10. その他 (_____)

問6 あなたは、育児のための短時間勤務制度を利用した経験がありますか。あてはまるものすべてお選びください。

1. 現在の勤務先で利用した
2. 以前の勤務先で利用した
3. 利用したことがない

問7 あなたは、育児のための短時間勤務制度を利用したいと思いますか。1つお選びください。

1. 現在利用したいと思う
2. 今後機会があれば、利用したいと思う
3. 利用したいと思わない
4. 利用する必要がない
5. そのときの状況による

「1」以外を選択した方は問8へ

【「1. 現在利用したいと思う」と回答した方におうかがいします。】

SQ1. 育児のために、短時間勤務制度を利用したいと思うのはなぜですか。あてはまるものすべてお選びください。

1. 保育園、学童クラブ、両親等に預けられる時間が限られているから
2. 短時間勤務制度を利用すれば、急な残業等を命じられることがなくなるから
3. 勤務時間の短縮分の賃金が減額されることで、早く帰宅することに対して周囲の同僚等の理解を得やすくなると思うから
4. 勤務時間が短縮できる分、子どもと一緒にいられる時間が増えるから
5. 短時間勤務だと勤務時間が短い分、体力の消耗が少ないから
6. その他（ ）

問8 あなたのお仕事の内容は、短時間勤務という働き方になじむと思いますか。あなたのお考えに近いものを1つお選びください。

1. 非常になじむ
2. ややなじむ
3. あまりなじまない
4. まったくなじまない

在宅勤務についておうかがいします。

問9 現在、あなたの勤務先には育児のための在宅勤務制度(正社員に対して、所定労働日の一部または全部について、自宅で勤務することを認める制度)がありますか。

1. ある
2. ない
3. わからない

問10 あなたは育児のための在宅勤務制度を利用したことがありますか。

1. 現在の勤務先で利用した
2. 以前の勤務先で利用した
3. 利用したことがない

問11 あなたは、育児のための在宅勤務制度を利用したいと思いますか。1つお選びください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 現在利用したいと思う | 4. 利用する必要がある |
| 2. 今後機会があれば、利用したいと思う | 5. そのときの状況による |
| 3. 利用したいと思わない | |

「1」以外を選択した方は問 12 へ

【「1. 現在利用したいと思う」と回答した方におうかがいします。】

SQ1. 育児のために、在宅勤務制度を利用したいと思うのはなぜですか。あてはまるものすべてお選びください。

- | |
|---|
| 1. 保育園、学童クラブ、両親等に預けられる時間が限られているから |
| 2. 在宅勤務をしている時は、急な残業等を命じられることがなくなるから |
| 3. 在宅勤務の方が周囲の同僚等にあまり気兼ねしなくてすむから |
| 4. 在宅勤務だと、仕事の合間に、家事や保護者会活動等も進めることができるから |
| 5. 在宅勤務だと、子どもと一緒にいながら仕事をするができるから |
| 6. 在宅勤務だと仕事に集中できて、早く仕事が片付けられるから |
| 7. 通勤時間が削減できる分、子どもと一緒にいられる時間が増えるから |
| 8. 在宅勤務だと通勤がない分、体力の消耗が少ないから |
| 9. その他 () |

問12 あなたのお仕事の内容は、在宅勤務という働き方になじむと思いますか。あなたのお考えに近いものを1つお選びください。

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. 非常になじむ | 3. あまりなじまない |
| 2. ややなじむ | 4. まったくなじまない |

問13 あなたは、育児のための在宅勤務制度は、子が何歳まで適用されることが望ましいと思いますか。勤務先の制度の有無に関わらず1つお選びください。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 1歳まで | 5. 小学校3年生まで |
| 2. 1歳半まで | 6. 小学校卒業まで |
| 3. 3歳まで | 7. 中学生以上 |
| 4. 小学校就学前まで | 8. 子の年齢に関わらず |

子の看護休暇についておうかがいします。

問14 法律上、小学校就学前の子を養育する労働者は、1年に5日まで子の看護休暇を取得することができます。あなたは、子の看護休暇制度として、どのような制度内容が望ましいと思いますか。あてはまるものすべてお選びください。

1. 対象となる子の上限年齢を上げるべきだ → () 歳ぐらいまで
2. 取得日数(年5日)を延ばすべきだ → () 日ぐらいまで
3. 複数の子がいる場合は、子1人につき5日ずつ取得できるようにすべきだ
4. 子の看護休暇は有給にすべきだ
5. 子の看護休暇は半日単位でも取得できるようにすべきだ
6. 子の看護休暇は予防接種や検診でも取得できるようにすべきだ
7. 子以外の家族の看護でも取得できるようにすべきだ
8. その他 ()
9. 法律で規定されている子の看護休暇制度の内容で十分だ

問15 あなたは子の看護休暇制度を利用したことがありますか。

1. 現在の勤務先で利用した
2. 以前の勤務先で利用した
3. 利用したことがない

育児期の働き方や就業に関するお考えについておうかがいします。

問16 次のような、育児のために働き方を柔軟にできるような制度等が、あなたの勤務先にありますか。あなたは、こうした制度を利用したことがありますか。現在の勤務先における制度の有無、以前の勤務先を含めた利用経験の有無の双方について、それぞれ1つお選びください。

	現在の勤務先における制度の有無		利用経験の有無		
	1. ある	2. ない	1. 現在の勤務先で利用した	2. 以前の勤務先で利用した	3. 利用したことがない
A. 深夜業の免除	1	2	1	2	3
B. 時間外労働の制限	1	2	1	2	3
C. フレックスタイム制	1	2	1	2	3
D. 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ	1	2	1	2	3
E. 所定外労働をさせない制度	1	2	1	2	3
F. 企業内託児施設の設置運営	1	2	1	2	3
G. 育児等による転勤への配慮	1	2	1	2	3
H. 再雇用制度	1	2	1	2	3

問17 あなたは、育児期の働き方として、どれが望ましいと思いますか。望ましいと思うものをそれぞれ1つお選びください。

① 母親

子どもの年齢	1. 正社員・ 通常勤務 (残業あり)	2. 正社員・ フルタイムだが、 柔軟な働き方	3. 正社員・ 短時間勤務	4. 非正社員	5. 育児休業	6. 無職
A. 1歳まで	1	2	3	4	5	6
B. 1歳半まで	1	2	3	4	5	6
C. 3歳まで	1	2	3	4	5	6
D. 小学校就学前まで	1	2	3	4	5	6
E. 小学校3年生まで	1	2	3	4	5	6
F. 小学校卒業まで	1	2	3	4	5	6
G. 中学校卒業まで	1	2	3	4	5	6
H. 高校卒業まで	1	2	3	4	5	6
I. 短大・大学以上	1	2	3	4	5	6

② 父親

子どもの年齢	1. 正社員・ 通常勤務 (残業あり)	2. 正社員・ フルタイムだが、 柔軟な働き方	3. 正社員・ 短時間勤務	4. 非正社員	5. 育児休業	6. 無職
A. 1歳まで	1	2	3	4	5	6
B. 1歳半まで	1	2	3	4	5	6
C. 3歳まで	1	2	3	4	5	6
D. 小学校就学前まで	1	2	3	4	5	6
E. 小学校3年生まで	1	2	3	4	5	6
F. 小学校卒業まで	1	2	3	4	5	6
G. 中学校卒業まで	1	2	3	4	5	6
H. 高校卒業まで	1	2	3	4	5	6
I. 短大・大学以上	1	2	3	4	5	6

問18 企業が男性の育児参加促進に取り組むことに関して、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。
1つお選びください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. もっと積極的に取り組む必要がある |
| 2. 将来的には必要であるが、現在は時期尚早である |
| 3. 男性の育児参加の必要性は理解するが、企業として取り組む必要はない |
| 4. 男性の育児参加を進める必要はない |
| 5. その他 () |

問19 あなたは、現在の勤務先や仕事についてどのようにお考えですか。あなたのお考えに近いものをそれぞれ1つお選びください。

	1 そう思う	2 やや そう思う	3 どちら とも いえない	4 あまり そう 思わない	5 そう 思わない
A. 現在の勤務先でできるだけ長く勤務したい	1	2	3	4	5
B. 高い意欲を持って仕事に取り組んでいると思う	1	2	3	4	5
C. 会社や部門の業績に貢献できていると思う	1	2	3	4	5
D. 現在の勤務先や仕事に対して満足している	1	2	3	4	5
E. 自分の能力を向上させるための努力をしている	1	2	3	4	5
F. 仕事と家庭が両立できている	1	2	3	4	5

最後に、あなたご自身についておうかがいします。

F1 あなたの年齢は満でおいくつですか。●月●日現在でお答えください。

	歳
--	---

F2 あなたの性別をお選びください。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

F3 あなたの就業形態を1つお選びください。

1. 正社員	2. 雇用期間の定めのない 非正社員	3. 雇用期間の定めのある 非正社員
--------	-----------------------	-----------------------

F4 あなたは何年現在の勤務先で勤めていますか。次から1つお選びください。

1. 1年未満	4. 5～10年未満	6. 15～20年未満
2. 1～3年未満	5. 10～15年未満	7. 20年以上
3. 3～5年未満		

F5 あなたのお仕事の内容を次から1つお選びください。

1. 専門・技術職	7. 生産・技能職
2. 管理職	8. 保安職
3. 事務職	9. 運輸職
4. 営業職	10. 通信職
5. 販売職	11. その他 ()
6. サービス職	

[企業とマッチングする場合、規模と業種は不要]

F あなたの現在の勤務先について、企業全体の従業員数(正社員のみ)を1つお選びください。

1. 29人以下	3. 100～299人	5. 1000～4999人
2. 30～99人	4. 300～999人	6. 5000人以上

F あなたの現在の勤務先の業種を1つお選びください。

1. 鉱業	8. 金融・保険業
2. 建設業	9. 不動産業
3. 製造業	10. 飲食店、宿泊業
4. 電気・ガス・熱供給・水道業	11. 医療、福祉
5. 情報通信業	12. 教育、学習支援業
6. 運輸業	13. その他サービス業
7. 卸売・小売業	14. その他 ()

F6 2005年4月以降、従業員301人以上の企業に、仕事と子育ての両立支援のための行動計画の提出が、次世代育成支援対策推進法により義務づけられました。あなたは、勤務先の行動計画の内容を知っていますか。1つお選びください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 内容を知っている |
| 2. 内容は知らないが、勤務先に行動計画があることは知っている |
| 3. 勤務先に行動計画があるかどうか知らない |

F7 あなたには配偶者がいますか。1つお選びください。

- | | |
|-------|-------------|
| 1. いる | 2. いない →F8へ |
|-------|-------------|



【配偶者が「1. いる」と回答した方におうかがいします。】

F7-1 あなたの配偶者の就業形態を1つお選びください。働いていない場合は「無職」をお選びください。

- | | | | |
|--------|-----------------------|-----------------------|-------|
| 1. 正社員 | 2. 雇用期間の定め
のない非正社員 | 3. 雇用期間の定め
のある非正社員 | 4. 無職 |
|--------|-----------------------|-----------------------|-------|

F8 あなたには子どもがいますか。1つお選びください。

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. いる → ()人 | 2. いない →11ページF9へ |
|--------------|------------------|



【子どもが「1. いる」と回答した方におうかがいします。】

F8-1 一番末のお子さんの年齢は満でいくつですか。●月●日現在でお答えください。

	歳
--	---

【末のお子さんが小学校就学前の方におうかがいします。】

F8-2 主に育児をしている人は誰ですか。1つお選びください。

- | | |
|------------|------------|
| 1. あなた | 3. 両親 |
| 2. あなたの配偶者 | 4. その他 () |

F8-3 あなたはお子さまを次のような施設に預けていますか。

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 認可保育園 | 4. 幼稚園 |
| 2. 民間の無認可保育園 | 5. その他 () |
| 3. 企業内保育所 | |

